

水道事業会計状況調書

当市の水道事業を取り巻く環境は、給水人口が減少傾向にあり低迷する地域経済、さらには、節水意識の高まりなどにより水需要は減少していくと見込まれ、これにあわせて給水収益も悪化していくものと見込まれます。

本年度においても、この傾向は続くものと予測されることから、依然として厳しい水道経営を強いられるものと考えられますが、水道事業に課せられた使命である安全で良質な水道水を安定的に供給するため、経営の安定と健全化に努めます。

本年度の建設改良事業については、主に国、道の道路改良事業の実施に併せた移設工事及び老朽管の更新を行う予定です。

1 業務の予定量

項 目		平成19年度	平成18年度
給 水 戸 数 (戸)		21,561	21,663
年 間 給 水 量 (m ³)		4,336,000	4,383,000
一 日 平 均 給 水 量 (m ³)		11,879	12,008
主 要 な 建 設 改 良 事 業 (千円)		387,844	372,024
内 訳	送配水施設整備事業 (千円)	242,003	258,344
	設 備 事 業 (千円)	145,841	113,680

2 主要な建設改良事業

詳細は、次ページに掲載

水道事業会計主要事業等調書

(款)資本的支出 (項)建設改良費 (目)送配水施設整備事業費 (節)工事請負費

区 分	施工場所	事業実施内容		予算額(千円)	備考
	(工事箇所)	口 径(mm)	事業内容		
配水管改良	登別東町2丁目	φ 200	300m	24,000	
	登別温泉町	φ 250	150m	7,000	
	若山町4丁目	φ 150	35m	7,000	
配水管移設	柏木町2丁目外	φ 300、φ 100	173m,370m	25,000	
	若草町2丁目	φ 100	140m	5,000	
	青葉町	φ 100	140m	5,000	
	新生町4丁目	φ 150	130m	5,000	
	登別東町2丁目	φ 100	200m	5,000	
	登別地区	2	箇所	5,000	
配水管布設	登別温泉町	φ 100	30m	5,000	
	柏木町2丁目外	φ 150、φ 100	650m,320m	37,000	
	登別温泉町	φ 250	330m	27,000	
	登別東町1丁目	φ 50	100m	2,000	
	富岸町3丁目	φ 50	180m	5,000	
	常盤町3丁目	φ 50	300m	8,800	
舗装復旧外				4,000	
		φ 50~300		176,800	

(款)資本的支出 (項)建設改良費 (目)設備費

予算区分(節)	事業実施内容	予算額(千円)
量水器購入費	・水道メーターの新設、修理、破損分 ~ 470個 ・検満水道メーター分 ~ 2,916個	53,256
工事請負費	・貸付水道メーター(検満メーター)取替工事 (φ 13~φ 75) 2,916個 ・中区配水池流量計及び配水制御弁設置工事 ・幌別浄水場着水井改修工事外	92,270